

◎基本情報

事務事業名	「ふるさと納税寄附金」推進事業		担当部署	企画総務部 戦略企画課	
総合計画体系			根拠法令計画など	地方税法等	
基本政策(大項目)	4	おおきく躍動みんなで創るまちづくり	事業期間	開始	平成 <input type="text" value="29"/> 年度
政策(中項目)	1	全員参加で創るまち なんと			終期
(小項目)		行財政運営			
施策	5	効率的・効果的な行財政運営の推進			
基本事業	2	財政の健全化			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 本市にゆかりのある方、本市を応援したい方など														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	本市を応援したい、本市に貢献したいという納税者の気持ちを活かすことのできるようなわかりやすい「寄附金制度」の確立														
事業計画	29年度に何を計画していたか	①記念品の拡充により、鳴門の地場産品PRの推進を図り、継続した「なんとファン」づくりを行う。 ②記念品パンフレットをリニューアルするなど、積極的にPRを行い、新規寄附者の獲得に努める。 ③寄附者の鳴門を応援したいという思いに迅速に対応していくため、寄附金の事業化を進めるとともに、寄附金活用報告を前年度の寄附者に個別に行うことで、リピーターの確保に努める。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> <th>32年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>寄附金額</td> <td>40,000</td> <td>120,000</td> <td>250,000</td> <td>250,000</td> <td>250,000</td> <td>千円</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	単位	寄附金額	40,000	120,000	250,000	250,000	250,000	千円
指標名	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	単位										
寄附金額	40,000	120,000	250,000	250,000	250,000	千円										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	29年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	①記念品を大幅にリニューアルし、取扱品目を256種類(前年度同月比101種類)とするなど、記念品の充実を行うとともに、記念品コースを17コース(前年度同月比5コース)に拡充した。 ②ポータルサイト「ふるなび」に新規登録し、申立窓口の増加による寄附者の増加に努めた。 ③寄附金を財源とし、13事業(74,869千円)を実施。(前年度:12事業・15,868千円)市公式ウェブサイトに掲載するとともに、寄附者に報告することで、リピーターの確保に努めた。 ④GCFを実施(コウノトリ見守り事業、松江豊寿顕彰事業)。用途を明確化し寄附の募集を行うことで、寄附者の増加に努めた。					
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
指標名		28年度実績	29年度実績	30年度目標	31年度目標	32年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 ふるさと納税寄附件数	5,010	13,086	15,000	15,000	15,000	件
	2 うちリピーター数	1,195	2,180	2,500	2,500	2,500	件
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	寄附金額	155,261	318,346	—	—	—	千円
	目標達成率(実績/目標)		265.3	—	—	—	%
今年度の進捗状況	計画どおり	事業全体の進捗状況		計画どおり			

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成29年度	当初予算額	0	0	0	4,000	59,158	63,158
		補正予算額	0	0	0	146,000	△ 58,830	87,170
		繰越予算額	0	0	0	0	0	0
		全体予算額	0	0	0	150,000	328	150,328
		決算額	0	0	0	130,203	0	130,203
		繰越額	0	0	0	0	0	0
		人件費	正規職員(7,234千円/人)	臨時職員(2,492千円/人)		総人件費		総事業費
		0.5	1.5		7,355		137,558	

【鳴門市行政評価】

【事務事業名:「ふるさと納税寄附金」推進事業】

事業費推移	年度	28年度決算	29年度決算	30年度	31年度	32年度
	事業費	80,195	130,203	152,000	152,000	152,000
	うち一般財源	80,195	0	0	0	0
	人件費	5,610	7,355	7,355	7,355	7,355
	総事業費	85,805	137,558	159,355	159,355	159,355

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	A:有効性があった		ふるなびにポータルサイトを設置するほか、大幅に記念品および記念品コースを拡充するなど有効策が成果に反映されたため。
	効率性	A:効率的だった		一括管理システムの改善要望を行うなどにより事務の効率化に成功したため。
②成果に対する評価	指標名	寄附金額		目標値を大幅に上回る目標達成率となったため。
	目標	120,000	千円	
	実績	318,346	千円	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		A		活動指標、成果指標ともに前年度比で増加したため、A評価としたい。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	毎年、ふるさと納税市場規模は拡大を続けるものの、政府方針により、返礼品割合等に関して通知が発出されているため、全国の情勢を注視しながら、本市ふるさと納税運用の検討を進めていく必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	4
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H30年度	①記念品の拡充により、鳴門の地場産品PRの推進を図り、継続した「なるとファン」づくりを行う。 ②ふるさと納税受付ポータルサイトの追加や、記念品の掲載写真をリニューアルするなど、積極的にPRを行い、新規寄附者の獲得に努める。 ③寄附者の鳴門を応援したいという思いに迅速にこたえていくため、寄附金の事業化を進めるとともに、寄附金活用報告を前年度の寄附者に個別に行うことで、リピーターの確保に努める。			
	H31年度	前年度の取り組みを継続実施するほか、諸般の情勢を勘案しながら、ふるさと納税寄附金の拡充に向けて検討を進める。			